

報道関係者各位



2016年8月1日
株式会社キュー・テック

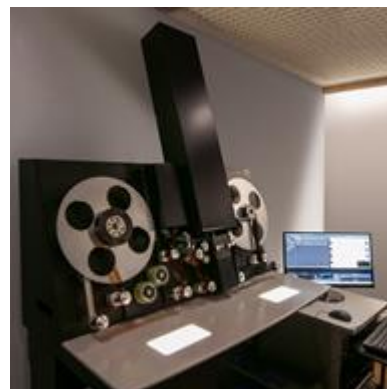
キュー・テック、米国 Lasergraphics 社「ScanStaion」を導入
～2016年8月1日より稼働開始～

株式会社キュー・テック（東京都港区、代表取締役社長：古迫智典、以下キュー・テック）は、米国 Lasergraphics 社製フィルムスキャナー「ScanStaion」を導入し、8月1日より稼働を開始しました。

弊社は、LaserDisc の映像ポストプロダクションとして1981年の創業以来、長年にわたり映画フィルム作品等のテレシネ作業をおこない、デジタル技術の進展とともに2011年ドイツARRI社製「ARRISCAN」を導入し、フィルムスキャニング作業を開始しております。

このたびフィルムスキャニング作業強化のため、多様なフィルム素材をスムーズにスキャニングする為に開発された「ScanStaion」を導入いたしました。

最大解像度 5K、最大スキャン速度 60fps、2D Optical Pin Registration System など、高機能でより多くのフィルムスキャニング作業を行う事が可能です。



また、収録用ストレージに4K時代の高速RAIDデータストレージとして評価の高い株式会社シナジー製「MIDOSAS2400」を導入し、12Gbps SAS Interface 構成による高速転送を実現した事で、リアルタイムでの4K収録も可能となり、UHDをはじめとした高解像度映像編集のスピードアップを図る事が可能となっております。

従来よりご案内しております高画質映像技術「FORS EX PICTURE」と合わせて、キュー・テック独自の高画質・高解像度映像制作ワークフローをご提案することで、益々多様化して行くお客様のニーズに貢献してまいります。

※ScanStationは米国 Lasergraphics 社の登録商標です。

※ARRISCANはドイツARRI社の登録商標です。

<本資料に関するお問合せ先>

株式会社キュー・テック E-mail : info@qttec.ne.jp